

聲明コンサート

声明についての解説

声明は、仏様の教えを讃える仏教聖歌です。もとは古代インドの学問のひとつで「言葉の学問」（シャブダ・ヴィドヤ）を意味し、仏教とともに伝わってきました。

現在、真言宗で唱えられている声明は、9世紀のはじめ弘法大師空海より伝えられたものですが、天台声明とともに、平曲や謡曲、浄瑠璃や浪花節、はたまた落語など、日本の古典芸能の成立に大きな影響を与えました。しかし明治以降、日本の音楽教育が西洋一辺倒となり、日本の伝統音楽の多くは忘れ去られてしまいました。

1996年の国立劇場声明公演以降、声明はその歴史と音楽性において、キリスト教のグレゴリオ聖歌とともに、優れた宗教音楽として今日高い評価を得ています。

このたびの公演では、僧侶がいつせいに大音声で、経本をアコーディオンのように扱いながら読みあげ、祈願成就を祈願する大般若転読とともに、「日本人の魂のふるさとの音楽」としての声明を、楽しんでいただけたら幸いです。

(所沢市普門院・宝玉院住職 新井弘賢)

出演

埼玉三号仏教青年会
迦陵頻伽聲明研究会

真言宗豊山派僧侶



仏教音楽の世界

公演の流れ

第一部 声明の解説

インドで作られたサンスクリット語の声明、中国で作られた漢文の声明、日本で作られた日本語の声明などを例にとり、声明の歌唱法や楽譜(博士)について解説します。

第二部 大般若転読会

玄奘三蔵が天竺(インド)から中国に伝えた「大般若経」。600巻からなるその経を誦すること、現世において大きな平安がもたらされると信じられて来ましたが、600巻を読むために編み出された「転読」という技法を用い、人々の幸福を願う法要をご覧ください。

解説者プロフィール

新井 弘賢

所沢市普門院・宝玉院住職。1980年埼玉県出身。上智大学神学部卒業、上智大学神学研究科博士前期課程修了、大正大学文学研究科博士前期課程修了、同大学仏教学研究科博士前期課程修了、同大学仏教学研究科博士後期課程修了(博士・仏教学「魚山叢茶集」成立過程の研究)。真言宗豊山派声明を孤嶋由昌師に学ぶ。古典及び新作の声明公演に積極的に参加。現在、声明楽譜研究に従事。真言宗豊山派総合研究院理事相研究員、真言宗豊山派宗派指定研究員、大正大学総合仏教研究所研究員。迦陵頻伽聲明研究会会員。

ルネこだいら 小平市民文化会館

〒187-0041 東京都小平市美園町1-8-5
TEL: 042-345-5111 FAX: 042-345-9951

ルネこだいらチケットカウンター ☎042-346-9000

電話予約 9:00~17:00 窓口販売 9:00~19:00

ルネこだいらインターネットチケットサービス

ルネこだいら 検索

[最寄りの交通機関]

■電車
・西武新宿線「小平駅」南口から徒歩3分

■バス
西武バス・銀河鉄道バス・都営バス「小平駅南口」下車、徒歩3分
・武蔵小金井駅～(日立国際電気経由)～小平駅南口
・国分寺駅北入口～(学園東町経由)～小平駅南口
・国分寺駅北入口～(松ヶ丘住宅経由)～小平駅南口
・国分寺駅北口～(中央大学附属中学・高等学校経由)～小平駅南口
小平市コミュニティバス(にじバス)「ルネこだいら」下車すぐ



会場案内図

